

事業所名

スマイリーはうす にしほら

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念	「障害者とその家族の自立を支援する」を基本理念に放ディだけではなく就労A型、B型も運営。ハンディーをもつ本人や家族に寄り添いながら、学習支援やサッカースクールなどの多角的な支援を行う。また障害を持つ子供の親を職員として積極的に採用し、各種研修を受けて支援者としても自立できるように、障害者やその家族の自立を支援している。					
支援方針	心身ともに健康な子どもの育成を目指し、他者への思いやりの心を育むと共に、苦手なことにも挑戦できるよう子ども一人ひとりを大切にした総合支援型の支援を実施します。いろいろな障害や家庭環境の異なる子供たちが安心・安全に過ごすことの出来る居場所作りに務めます。将来（進学・就職等）に向けて生活に必要な生活スキル及び読み書き、計算の支援を行い日常の充実を図ります。					
営業時間	13 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	定期的な心身の把握の為に来所後に検温と体調確認を行い、健康な心と体を育てる支援を行います。基本的スキル獲得の為、遊びや活動で使用した道具の片づけや、各自のロッカーの整理整頓、年末の大掃除を行い、日々の活動を通して基本的な生活技能を獲得出来るように支援します。					
	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上下肢動作の運動、動作の改善・体力・筋力の維持、強化を図るためにサッカースクール、ラジオ体操、散歩、ストレッチ、音楽に合わせてダンス等の活動を通して支援します。					
	天気や日付の把握と確認による感覚・数の認知形成。 粘土遊びやスライム作りで物質の変化と感覚の認知形成を支援します。 季節の変化への興味などの感性形成のためおでかけや畠作業で季節の野菜を育てる活動を行います。					
	誕生会で司会やプレゼンターを勤めてもらい言語表出・受容支援を行います。 手話やジェスチャー、筆談等のコミュニケーション手段を適切に活用し、環境の理解や医師の伝達を支援します。障害の特性に合わせた読み書き能力の向上を支援します。					
	遊びや活動を通して模倣活動を促し、社会性や対人関係の発達を支援し、お友達と安定した関係を形成するための支援を行います。 自己の行動や感情を理解し、コントロール出来るように（お友達と喧嘩した場合に自分の言動や行動の振り返りを行い、自分の気持ちを整理して相手に伝え、相手の思いや気持ちも確認します）支援します。ルールの理解が必要な遊びを集団活動の中に取り入れ支援します。					
家族支援	保護者からの子育て、療育相談に対する助言を行います。			移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた移行に向けた準備。 放課後児童クラブや他事業所等と併行利用している場合における利用先との連携。 地域の児童館や図書館の利用。	
地域支援・地域連携	学校や併用している他事業所との情報連携や調整、支援方法や環境調整における相談等取り組み。 地域のイベントへの参加等。			職員の質の向上	事業所内研修、外部研修の参加。	
主な行事等	誕生会、季節のイベント（ムーチー作り、節分、ひな祭り、ハロウィン、クリスマス会）、避難訓練、卒業・進級おめでとう遠足（春休み）、演劇ワークショップ（1回／年）、カレー作り、BBQ、プール活動（夏季休暇）など季節に応じた活動等。					